

図書館だより

No. 3

吉野川高校
図書館

2018

じめじめした梅雨になりました。雨の日には図書館で読書をしてみませんか？



図書館ってどこにあるか知っていますか？
オリエンテーション以降、来たことがない生徒はいませんか？



答えは・・・**3階 東北館の端**にあります。

移動教室で通らなければ、未知の場所になりがちかもしれません…。
HR 教室からも…職員室からも…体育館からも…食堂からも遠くて…忘れがちな場所かもしれませんが
昼休みや放課後ちょっと覗いてみて下さい！
自分に合った本との出会い、テレビや映画で見たことのある本や絵本・紙芝居もあります。
本好きな先輩・後輩との出会いもきっとあるはず・・・



▽▲▽第2回校内読書会報告▽▲▽

6月8日(金)放課後、3年生の図書委員による『ビブリオバトル』が行われました。6名の図書委員さんと松永先生、澤田先生も含め、4人ずつの2班に分かれて、一人5分間ずつ順番に自分のおもしろいと思った本を紹介しました。
開始前はみんな緊張していましたが、慣れてくると本の魅力を上手く発表して、どの本にも興味が湧くような紹介で、楽しい時間が過ごせました。また参加したい！との意見多数です。

感想

- どれだけ本を読み込んでいても、いざ言葉にして伝えようとなると、すごく難しいと思いました。
- みんなのオススメの本や感想をたくさん聞いて、読みたいと思えたり、すごく楽しかったです。
- 自分自身語彙力がなく、話すのも苦手なので、5分間話すのは難しいと思いました。
- 初めて参加しましたが、思ったより楽しく、本を読もうと思いました。
- 自分が知らなかった本が知れて、改めてすごく気になりました。
- ドラマで知っていたけど、本で読んでみたいと思いました。
- 自分の意見をみんなに聞いてもらえるので、人見知りがなくなりそうな気がしました。
- 人の意見を聞くのはとても楽しかったです。
- 読みたいと思う本がいっぱいでした。



※今回の**チャンプ本**です。(同票だったのでチャンプ本3冊です)



『ゆめにっき』
／ききやま



『恋空』
／美嘉



『レインツリー』
／有川浩

- 紹介された本
- 「恋色に咲け」／HoneyWorks
 - 「セーラー服と機関銃」／赤川次郎
 - 「バカとテストと召喚獣」／井上堅二
 - 「氷菓」／米澤穂信
 - 「つめたいよるに」／江国香織



早くも【ビブリオバトル】2回目開催！！

●第3回校内読書会予告●○●

6月22日(金)放課後、図書館にて 2年生による **ビブリオバトル** を開催します。
図書委員さん以外も大歓迎。参加をお待ちしています。



前回の図書館だよりNo.2でも紹介しました、図書委員さんが選ぶ【好きな1冊】の紹介POPが少しずつ増えています。
夏休みまでには、回転棚に、たくさんの紹介本が飾られる予定ですので、図書館に来る度に見てみて下さい！

新着図書案内



★新着図書は入ってすぐの棚にあります。その後は「場所」のDNCの順の位置に置くようになります。
★新着一覧表にPOPを付けてパネルに展示しています。参考にして下さい。

◆◆継続図書◆◆

●ソードアート・オンラインプログレッシブ⑤⑥ / 川原礫

◆◆寄贈図書◆◆

●漫画アオハライド①～⑬ / 咲坂伊織 ～小説版【アオハライド①～⑥】もあります。



請求記号	書名 / 著者名	あらすじ / コメント
哲学 104	はじめての哲学的思考 / 苫野一徳	「なぜ人を殺してはならないの？生きる意味とは何だろう？人生の問いから社会の疑問まで、力強く「解き明かす」哲学的思考の"奥義"を、あますところなく伝授する。 難しいと感じる哲学をわかりやすく説明してくれます。
経済 330	お金2.0 / 佐藤航陽	「仮想通貨、フィンテック、シェアリングエコノミー、評価経済…。「新しい経済」を私たちはどう生きるか！「時間」を売買する経済システム「タイムバンク」を発明したメタップス創業者が明かす、資本主義の先の世界。 お金や経済とは何なのか？新しい経済のルールと生き方。
文学 913	カインとアベル④⑤ / 阿相クミコ	父が社長を務める会社に勤務する高田優は、幼い頃から兄・隆一ばかりを寵愛し、自分に無関心な父親の愛情に飢えていた。ある日、優は会社のパーティである女性にシャンパンをかけてしまい…。 同名TVドラマのノベライズ。
文学 913	夜廻 / 日本一ソフトウェア	静かな通学路、仄暗い電柱の陰、シャッターが閉まった商店街、山道の先にあるトソ社…。不気味な夜の町で「大切なもの」を探し求め続ける姉妹は、再び朝を迎えることができるのか…？ 同名ゲームのノベライズ。
文学 913	ファウストの悪夢 / LabORat Studio	「もしあなたが、この時間が、永遠に止まればいいのにと願うことがあったら、そこであなたの負けです」終わらない悪夢。猫と悪魔に導かれ、少女は、出口のない夢を迷い続ける…。 同名のフリーホラーゲームを小説化。
文学 913	魔力の胎動 / 東野圭吾	自然現象を見事に言い当てる、彼女の不思議な"力"は何なのか。彼女は、悩める人たちを救えるのか。 「ラプラスの魔女」の前日譚。

◆◆◆ 第64回青少年読書感想文課題図書 ◆◆◆ 高校生の部3冊の紹介です。



【車いす犬ラッキー】

小林照幸著



交通事故のため自力歩行ができなくなった捨て犬のラッキー。介護が必要な彼を支えているつもりが、支えられていたのは自分だった。「ユイ(結い)」の伝統が息づく徳之島での、犬と人のドラマを通じて、命の意味を問う。

これまでペットに縁のなかった男が、不遇な犬を飼うことによって、筋金入りの愛犬家になっていく。



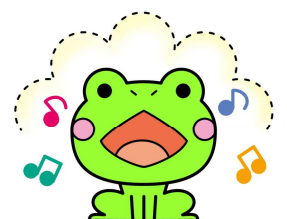
【わたしがいどんだ戦い1939年】

キンバリー ブルベイカー ブラッドリー著



1939年。2度目の世界大戦さなかのロンドン。足の悪いエイダは、懸命に歩く練習をしていた。歩けさえすれば、弟といっしょに疎開できる！自分らしく生きるために戦う少女と、彼女をあたたかく包む村の人たちを描く。

母親からの虐待から逃れるため、弟と一緒に疎開したことから、疎開先のスーザンや村の人々に恵まれ、生活を取り戻しつつ、心を開いていく。少女の戦いを描く感動作。



【いのちは贈りもの】

フランシーヌ クリストフ著



6歳から12歳まで、ナチスドイツによるユダヤ人迫害(ホロコースト)を経験した著者による手記。平和な生活を奪われ、苛酷な状況に追い込まれていく様子を、子どもならではのまっすぐな視点と透明感のあることばで語る。

アンネ・フランクと同じ収容所に移送された少女の見た風景が、人間のあり方を問う話題作。